

# News Release

2017年4月11日  
株式会社日立製作所

## 顧客協創を推進するグローバル研究チーム「Insights Laboratory」を発足し、IoTプラットフォーム「Lumada」のソリューション開発を加速

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、日立のIoTプラットフォーム「Lumada」の革新的ソリューションの開発を加速するため、グローバルな研究チーム「Insights Laboratory」を発足しました。Insights Laboratory は、データアナリティクスや人工知能(AI)、顧客協創方法論 NEXPERIENCE\*1を活用しながら、アイデアの創出からシステム設計、コンセプトや価値の実証など、顧客協創のあらゆるフェーズに参画することで、お客さまのビジネス創出や社会課題の解決に貢献していきます。

Insights Laboratory のメンバーは、世界の主要地域に拠点をもつ社会イノベーション協創センター(CSI)在籍の研究者やデザイナーに加え、Hitachi AI Technology /H や音声・画像認識、自然言語処理などの研究を行っているテクノロジーイノベーションセンター在籍の研究者で構成されており、日立アメリカ社 研究開発部門 Senior Vice President 兼 Senior Fellow:Umeshwar Dayal 氏がリーダーとなり、シリコンバレーを拠点にチームを牽引していきます。今後、Hitachi Insight Group\*2と連携しながら、お客さまおよびパートナーとの協創を推進します。

東京・赤坂を拠点とする CSI 東京は、各ビジネスユニットと連携して、グローバルな知見を取り込みながら日本での顧客協創を引き続きリードしていきます。

### 日立アメリカ社 CTO 兼 CSI 北米 General Manager:George Saikalis 氏のコメント

Insights Laboratory には、さまざまな専門分野の研究者、デザイナー、データサイエンティスト、ソリューションアーキテクトが集結しており、彼らが直接お客さまと協創を行います。また、Umeshwar Dayal 氏をリーダーとして、シリコンバレーに拠点を置くことにより、グローバルな研究機関やパートナーと最先端の研究を行うことができます。顧客協創方法論 NEXPERIENCE のもと、お客さまとともにビジョンの共有からソリューションコンセプトの創出、プロトタイプの開発や価値の実証を行うことで、日立の研究成果を示すだけでなく、お客さまの真のニーズを満たすソリューションをグローバルに提供していきます。

### 日立 執行役専務 サービス&プラットフォームビジネスユニット CEO 兼

#### Hitachi Insight Group CEO:小島啓二氏のコメント

Insights Laboratory には、お客さまやパートナーの真の課題を解決し、より良いビジネスや社会的成果の創出を支援することができる、最適な人財が世界中から集結しています。Insights Laboratory の発足によって、IoT プラットフォーム「Lumada」の革新的ソリューションの開発に向けた、新しく、より密な協創ができることを嬉しく思います。

- \*1 2015/10/15 リリース:「社会イノベーション事業の加速に向けて、お客さまの課題とともに検討する顧客協創方法論「NEXPERIENCE」を構築」 <http://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2015/10/1015.html>
- \*2 2016/5/10 リリース:「IoT 事業のグローバル展開を加速する Hitachi Insight Group が始動」  
<http://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2016/05/0510a.html>

■照会先

株式会社日立製作所 研究開発グループ 技術統括センタ 研究管理部[担当：角田、中村]  
〒185-8601 東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目 280 番地  
電話:042-323-1111(代表)

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---